

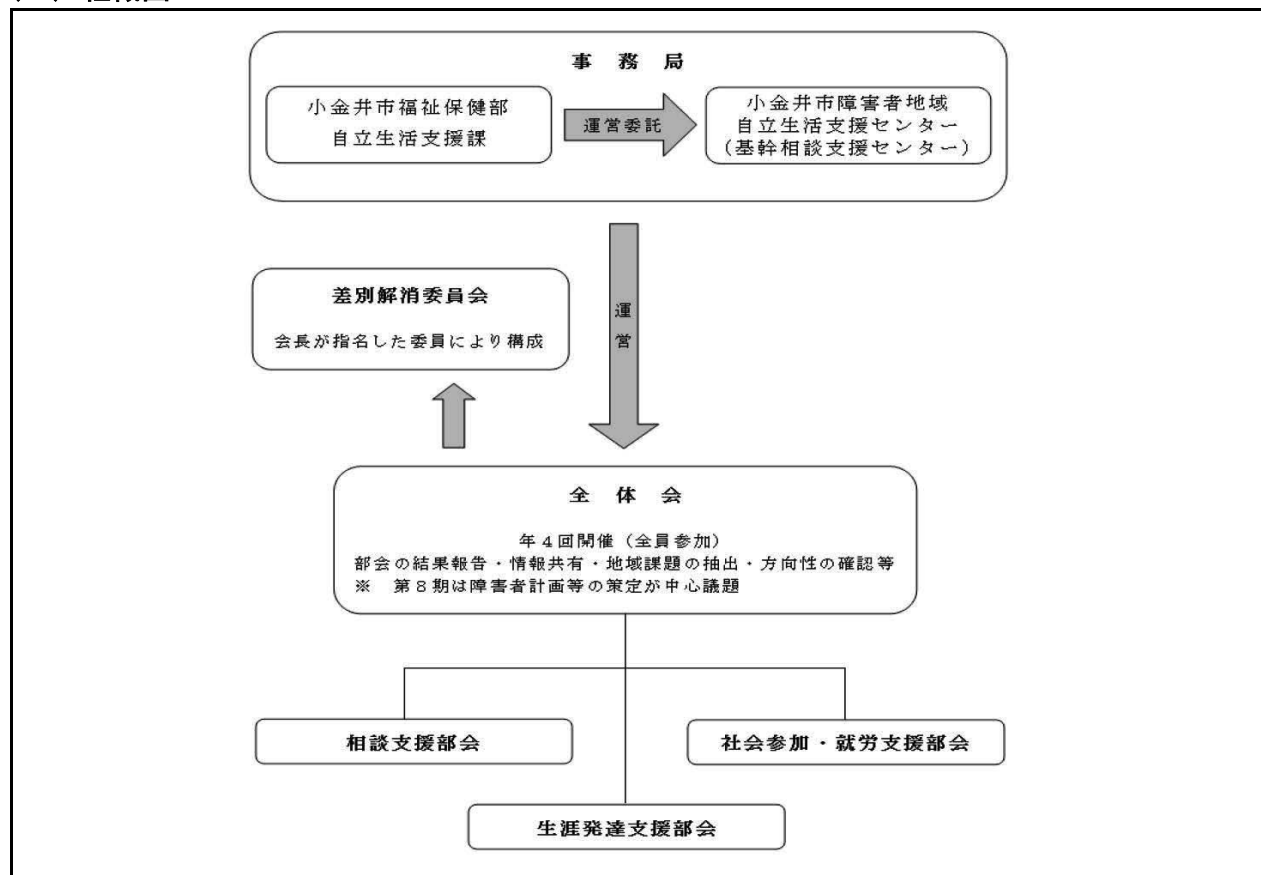
小金井市

1 地域自立支援協議会の基本事項

(1) 名称 小金井市地域自立支援協議会

(2) ホームページURL https://www.city.koganei.lg.jp/kenkofukuhsi/shogaishafukushi/kaigiroku_shougai/jisikyougijiroku.html

(3) 組織図



(4) 会議実施方法等

ア 開催方法

全体会	ハイブリッド形式（集合とリモートの双方に対応した方法）	専門部会等	ハイブリッド形式（集合とリモートの双方に対応した方法）
-----	-----------------------------	-------	-----------------------------

イ 開催時間

全体会	平日夜間（業務時間外に係る時間帯）	専門部会等	平日夜間（業務時間外に係る時間帯）
-----	-------------------	-------	-------------------

2 地域自立支援協議会の委員

(1) 委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考	経年数
1		八木 香	公簿市民	地域住民		2
2		田中 麻子	小金井市身体障害者相談員	身体・知的障害者相談員		6
3		渡邊 誉浩	小金井市精神障害者地域生活支援協議会	相談支援事業者		2
4		高橋 徹	小金井ひがし地域包括支援センター	相談支援事業者		2
5		佐々木 宣子	小金井市児童発達支援センター	相談支援事業者		4
6		木下 一美	社会福祉法人 聖ヨハネ会	障害福祉サービス等事業者		4
7		永末 美幸	小金井市精神保健福祉施設連絡会	障害福祉サービス等事業者		3
8	副会長	吉岡 博之	社会福祉法人 小金井さくら会	障害福祉サービス等事業者		6
9		鴻丸 恵美子	東京都多摩府中保健所	保健所		2

No.	役職	氏 名	所 属	種 別	備考	経験 年数
10		田村 忍	小金井市教育委員会	教育関係機関		1
11		佐々木 由佳	小金井私立幼稚園協会	教育関係機関		2
12		猿渡 太育	民間保育園園長連絡会	その他	保育関係機関	2
13		塚口 敏彦	小金井市商工会	企業		2
14		小根澤 裕子	かみるれ・くらぶ	家族・関係団体		2
15		畑 佐枝子	小金井市手をつなぐ親の会	家族・関係団体		6
16		加藤 了教	小金井市精神障害者家族会 あじさい会	家族・関係団体		6
17		荒井 康善	小金井市聴覚障害者協会	障害当事者（ピアサポーター含む）		2
18		宮井 敏晴	小金井市障害者就労支援センター	雇用関係機関		6
19	会長	加瀬 進	国立大学法人 東京学芸大学	学識経験者		4
20		中村 裕子	小金井市民生委員児童委員協議会	民生委員・児童委員		2
21	部会長	石塚 勝敏	社会福祉法人 小金井市社会福祉協議会	社会福祉協議会		3

(2) 委員構成

種 別	全体会・ 部会名	全体会	相談支援 部会	生涯発達 支援部会	社会参加・就 労支援 部会
学識経験者		1		1	
医療関係者		0			
保健所		1	1		
教育関係機関		2		2	
雇用関係機関		1			1
企業		1			1
障害当事者（ピアサポーター含む）		1	1		
家族・関係団体		3	2	1	
身体・知的障害者相談員		1		1	
相談支援事業者		3	2	1	
障害福祉サービス等事業者		3	1		2
社会福祉協議会		1			1
法曹関係者		0			
民生委員・児童委員		1			1
地域住民		1			1
行政職員（区市町村）		0			
行政職員（都）		0			
その他		1		1	
計		21	7	7	7

3 地域自立支援協議会の活動状況

(1) 地域自立支援協議会での協議事項（複数回答）

② 就労支援に関すること。

工賃向上に係る取り組みについて

⑧ 社会資源の開発及び改善に関すること。

日中活動支援型共同生活援助事業の実施状況の評価

⑩ 地域生活支援拠点等の整備に関すること。

地域生活支援拠点等事業の整備状況の検証・検討

⑪ 障害福祉計画等に関すること。

障害者計画・第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画の策定

⑭ その他(防災に関すること。)

障害者(児)・家族防災のパンフレット改訂版の作成

⑭ その他(障害者週間に関すること。)

障害者週間に実施する行事の一部について企画・運営

(2) 地域自立支援協議会としての役割(複数回答)

② 情報共有・情報発信

協議会における情報共有、啓発イベントの実施やパンフレットの作成等による情報発信を行っている。

③ 分野を越えてのネットワークの構築

相談支援事業所や通所施設等との連携体制の構築に取り組んでいる。

⑩ 権利擁護・虐待防止

差別解消委員会を設置し、差別・虐待事例の報告等を行っている。

(3) 地域自立支援協議会として把握している地域課題

ア 個別の困難事例の把握・検討(複数回答)

① 個別の困難事例に係る相談等を地域自立支援協議会として受け付けている。

地域住民から寄せられた課題について、その取扱いも含め、対応についての協議を行う。

④ アンケート・ヒアリング等で把握した案件から取り上げている

当事者団体及び家族会へアンケートを実施した。

⑥ その他(特別支援学校との情報共有)

学区域内の特別支援学校の進路担当教諭を招き、卒業生の進路の状況等について説明してもらった。

イ 地域課題に対して取り組んだ(取り組んでいる)内容又は取り組めなかった理由等(複数回答)

① 相談支援の質及び量

相談支援事業所連絡会を開催し、ネットワークの構築や困難事例の検討などを行っている。

③ 権利擁護・虐待防止

差別解消委員会を開催し、特定相談の受付状況の共有やその後の対応についての協議を行う。

⑥ 緊急・災害等対応

防災パンフレット改訂版の作成を行った。

ウ 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

② 社会資源の開発及び改善

障害福祉サービスの利用は市域をまたがり、かつサービス提供事業所の設置状況については地域間格差がある。
また、新たな社会資源の開発に必要な用地や財源の確保は市単独では困難である。

③ 権利擁護・虐待防止

一つの事業所において発生した事件で、支援の実施自治体が異なる複数の被害者がいる場合に対応が困難である。

③ 権利擁護・虐待防止

市では虐待防止や指導に特化した部署を設置するのは困難であり、サービスの提供に係る事務を所管する部署が兼ねる場合が多いと思われるが、市内の事業所において虐待が疑われた場合の調査等についてやりづらさを感じる。

⑤ 福祉人材(マンパワー)の確保

障害福祉サービスの提供は市域をまたがり、かつサービス提供事業所の設置状況については地域間格差がある。
人材養成に必要な研修の実施等、技術的にも市単独では困難である。

4 地域自立支援協議会の活性化

(1) 地域自立支援協議会活動の評価

ア 全体会・専門部会等の評価

全体会	ある程度活性化した。	専門部会等	一概には言えない。
-----	------------	-------	-----------

具体的な内容

障害者計・第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画の策定に関する協議が中心であり、専門部会においては個別の協議はあまりできなかった。

イ 活性化したと評価する理由

外部の方（特別支援学校の教諭）との情報共有を行った。
障害者週間行事において、当事者及び事業所の委員から自身の体験に基づく講演を実施した。

ウ 活性化するための今後の取組

委員の改選に伴い、部会の構成及び協議事項の検討を行う。

(2) ICTの活用

障害当事者や事業所選出者等、集合形式では参加が困難な委員はWeb会議を活用して参加